

農家で牛の受精卵を採取しています

当センターでは、優良牛の改良増殖のため、畜産農家の乳用牛と肉用牛の受精卵の採取を家畜保健衛生所の協力を得て実施しています。

今年度の成績は、1 月末現在、府内各地域で延べ 27 頭から受精卵 387 個を採取しました。正常卵は 252 個で 100 個を当日受卵牛に新鮮移植し、余剰卵は凍結保存しました。

凍結受精卵は、昨年度作成したものと併せて 194 個移植し、新鮮凍結併せて 294 個の移植実績となり昨年度（実績：186 個）に比べ大幅に増加しました。

今後もより多くの子牛が生産されるよう、引き続き畜産農家の要望に応じていきます。



バイオカウライナーで農家へ出張し牛舎内で受精卵を採取しています